

New Economy with Technology



Recursive Inc. 執行役員 若林 峻

アラブ首長国連邦（UAE）の経済発展をリードするUAE経済大臣は、2031年までの壮大な成長計画を抱えています。その中心には「New Economy」と呼ばれる新たな経済モデルが位置しています。

UAEの新たな挑戦を探ると、UAE経済大臣は、2031年に約120兆円に相当する3兆AEDへの成長（現在の2倍）を目標に掲げています。石油を除く貿易の取引額も2倍にするという雄大なビジョンを持っています。この途方もない目標を、ドバイを世界のハブに育て、全世界のビジネスを繋げ、経済を活性化させることで達成する考えを持っています。その為に必要なのはテクノロジーであり、そのテクノロジーによって作り出されるNew Economyが必要で、Old Economyは必要ないと考えています。テクノロジーを呼び込むための戦略は大きく5つ掲げています。



写真：経済大臣と5つの戦略（筆者撮影）

Dubai as entrepreneurial nations：起業家国家としてのドバイ

Economic Partnership Agreements：経済的パートナーシップの合意

Green Growth Strategy：グリーン成長戦略

Operation 300 billion：12兆円のオペレーション

Long term residency for foreigners：外国人向けの長期滞在ビザ

1つずつ詳細に説明はできませんが、しっかりとサステナビリティを押さえつつ、主要テクノロジーによるビジネスがし易いように法も整備して、外資と人材を呼び込む仕組みになっています。

GITEX Global 2023：テクノロジーの祭典としての位置づけ

このビジョンを具体化するための一つとして、GITEX Global 2023がドバイ中心部のワールドトレードセンターや港一帯全てを使ってこの10月に開催されました。イベント規模が桁違いに大きく、車の渋滞も尋常ではなかったです。1週間にわたり、世界各国からのテクノロジー企業やスタートアップが集まり、AI、バイオ、メタバース、フィンテック、ロボティクス、Web3、量子コンピュータといった多岐にわたるテクノロジーが展示されました。

私が所属するRecursiveもJETROの選考を通過し、ブースを構えることができました。私たちは sustainability⁽¹⁾と Generative AI⁽²⁾を核としたサービスを展開し、多くの来場者からの注目を集めました。おそらく50人以上と話す機会をいただけたのですが、驚いたのはGITEX Globalの文字通り本当に様々な国の人々と話すことができたことです。しかも役職がほとんど上位クラスだったと感じました。また、UAEは世界で初めてAIの大臣を任命したことで知られており、そのAI大臣が私たちのブースを訪問してくれるという光栄な経験も得られました。

私自身、過去11年間 Google でキャリアを積んできましたが、今回の GITEX Global 2023ほど多様性に富んだ、真の世界のハブとを感じるイベントには参加したことがありませんでした。アメリカ東海岸では規模としては同様のものは確かに存在しますが、あくまでも民間企業が主で、そこに政府や教育機関なども積極介入していることはあまり見たことがありません。日本を主戦場としてビジネスをしていると、本当になにか見失うものがあ

(1) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000078033.html>

(2) <https://www.findflow.ai/ja/>



写真左：JETRO 日本ブース 写真右：AI 大臣と筆者（筆者提供）

るかもしれないと感じる程でした。

UAE でのビジネスの魅力とリアルとは何か？

そんな UAE でビジネスをするためにはどうすればいいか？ UAE は外国企業に対して非常に開かれた環境を提供しています。Free Zoneと呼ばれる経済特区では、ビザ取得や税制面での優遇、従業員の医療保険などのビジネス支援が受けられます。しかしながら、ビジネスパートナーとの信頼関係を築くための粘り強さや独自の文化への理解が求められるのも事実です。それでも、この土地には日本のスタートアップにとって大きな機会が広がっていると感じています。

中東情勢と COP28の背景とは？

最後に個人的にも気になった中東情勢に少し触れておきます。GITEX Global 2023が開催された10月15日は、ハマスの侵攻からわずか1週間後でした。しかし、このイベント内ではそのような外部の事情は感じられませんでした。参加者もどこか遠い国で起こっていることくらい感じで、全く心配そうな雰囲気はありませんでした。

11月末には COP28が控えています。有り難いことに私も COP28に JETRO から声をかけていただき、脱炭素未来に向けての取り組みを発表させていただくことになりました。COP28をまた一つの大きなバネとして、これからのUAEのリーダーシップに大いに期待が寄せられます。

UAE は日本のスタートアップにとって新しいフロンティアとなる可能性を秘めている
と言って良いと思います。日本のスタートアップは UAE の動向をしっかりとキャッチア
ップし、積極的に進出を検討するべきでしょう。我々Recursive もひとつひとつの出会い
を大事にし、UAE を通じてのビジネスを発展させていきます。